



尾張中央ロータリークラブ

会長：沖野 満 承認日：1984年1月30日
幹事：熊澤勝則 例会日：毎週水曜日
会報委員長：山本正則 例会場：名鉄グランドホテル
事務局：アートスペース ヒラノ 2A
〒481-0038 北名古屋市徳重土部56
TEL:0568(25)4701 FAX:0568(25)4702
U R L : <http://www9.ocn.ne.jp/~owari-rc/>

識字率向上月間

2012年3月14日 第1347回 夜間例会

司会 会場委員長 松尾晋吉

点 鐘 会長 沖野 満

唱 和 ソングリーダー 竹本義明

「我等の生業」

来訪者紹介 副会長 瀧本 守

許翠翠さん(米山奨学生)

会長挨拶 会長 沖野 満



本日はお忙しい中夜間例会に出席いただきました事大変感謝申し上げます。春といっても月曜日には雪が少し積もったりして、まだまだ寒い日もあります。どうか会員の皆様方お体には充分気をつけていただきたいと思います。

3・11 2時46分東日本大震災発生から1年を迎えた11日、地震が発生した時刻に合わせ全国各地で黙祷がささげられた。被災地の岩手・宮城・福島三県でも追悼式があり、遺族らが大切な人を失った痛みの大きさと再起に向けた思いを語った。

宮城県気仙沼市の三浦美咲さん(18)は、同じ悲しみを持つ人たちの前で、津波で先立った家族7人の分まで前を向いて生きると誓った。そして一人きりになっても「家族と会える日が来るまで、精一杯生きていく」と、かすれる声でお別れの言葉を読み上げた。

本日のお知らせ (3月21日)

P E T S 報告

担当/次年度会長 大野東秀君

(1348回)

次回のお知らせ (3月28日)

卓 話

北名古屋市副市長
場所/北名古屋商工会館

(1349回)

さて、春の家族会が4月8日(日)に行われます。行先は静岡県の館山寺温泉とイチゴ狩りとなっております。親睦委員会の皆様大変御苦労をおかけしております。

親睦委員長の檜吉君に出席人数を確認した所、RCのメンバーが3月12日現在で19名(35名中)家族の方が8名、子ども幼児の方が4名、事務局1名の合計31名の出席となっております。出来ればロータリークラブ会員の皆様、当日は例会(出張例会)ですので、どうか万障繰り合わせて参加の程いま一度再検討していただけたら大変ありがたいと思います。

出来れば他の予定を変更して、いま一度検討していただけます様、この場をお借りして再度お願い申し上げます。

今日ゲストとして来ていただいている米山奨学生の許翠翠さんが、今月をもって卒業となります。一年間大変御苦労様でした&お疲れ様でした。インストラクターをしていただきました住川君大変ありがとうございました。後程お二人のスピーチをいただきたいと思っております。どうかよろしくお願い致します。

皆さん、ゴルフボールがクラブとパターが1ラウンド(パー72)した時に、どの位の時間(タイム)当たる瞬間があると思いますか。例えば1ラウンド72でホールアウトしたとします。ドライバー、アイアンが36打、パターが36打とします。たった1/4秒~1/5秒位だそうです。例えばドライバーがクラブにフィットするタイムは1/4000秒位だそうです。

本日は許翠翠さんと楽しくお別れ会をしましょう。

出席報告

委員長 森川洋司

会員数：35名 出席数：24名 出席率：77.4%
第1345回(前々回) 修正出席率：100%

ニコボックス

委員長 吉田 透

沖野君 大野東秀君、昨日は大変ありがとうございました。

平野君 公務多忙。

辻 君 業務多忙。

瀧本君 色々多忙。

安田君 結婚記念日の祝福を受けて。

尾関君 結婚記念日のお祝いをいただいて。

松尾君 夜間例会楽しみましょう。

藤岡君 業務多忙。

竹本君 欠席のお詫び。

吉田君 前回、妻の誕生日ありがとうございました。

宮川君 友人の結婚が決まり、連日、家のリフォームに駆り出されてへとへとです。僕が頑張った分幸せになってほしいと思います。

鈴木君 許翠翠さん今日でお会い出来るのは最後ですが、これからも頑張ってください！！

第1347回(本日計)	35,000円
本日迄の累計額	1,311,000円
合計	1,346,000円



お礼のご挨拶 米山奨学生 許翠翠さん



時間は矢の如し。

また柔らかな春の日差しがうれしい季節になりました。私も卒業の日を迎えました。

日本での二年、米山奨学生としての一年、アルバイトも勉強も、一人の日本での暮らしも、いろんなことをがんばってきました。中国ではなかった人生を経験できました。自分の将来の大変貴重な財産だと思います。

二年前は私はあこがれと不安を持って日本にきました。初めての日本生活は大変でした。日本語下手の私は、学校ではまわりの人達に声かけしようとしても、ちゃんと自分の言いたいことを伝えることが難しいので、中国人の友達しかいなかった。また、アルバイトを探すのも大変でした。二年目は米山奨学生になり、私の生活は大きく変わりました。奨学金も貰えるため、経済的には楽になりました。アルバイトも少しして、勉強に集中することができました。また、毎月一回の例会も、ロータリーの活動も、奈良など自分一人では行けなそうな所も行きました。私の日本の父さん住川さんの家も何回も遊びに行きました。楽しい思い出をたくさんつくることができました。心から感謝します。米山奨学生としては今月で終わりですが、私、許翠翠はかわらない、これからも感謝も気持ちを持って頑張ります。

ありがとうございました。



米山奨学生 許翠翠さんを一年間お世話した
カウンセラー住川誠一君。名残惜げにごあいさつ。